

ICTを活用して次世代を担う子どもを育む

ICT夢コンテスト2020 実践事例募集

募集期間

2020年6月1日(月)～9月30日(水) 厳守

募集締切の2020年9月30日(水)までに実施したものが対象です。
この時点以降に実施するものは対象外となります。
また、過去に本コンテストまたは類似のコンテストの受賞歴がある
事例は対象外です。

応募先 ICT夢コンテスト事務局：yume-oubo@japet.or.jp

詳細 <https://www.japet.or.jp/event/yume/>



募集要領

タブレットPCなど
最高10万円相当の副賞あり

実践領域

■学校の教職員等による実践 (ICT支援員など外部職員を含む)

- ・ ICTを活用した効果的な授業
- ・ 児童生徒の情報活用能力育成
- ・ ICT活用に関する校内教員研修
- ・ 校務支援システムを活用した児童生徒指導
- ・ ICTを活用した保護者や地域への情報発信
- ・ 学校運営・管理へのICT活用
- ・ ICTを活用した授業を行う教員に対する支援活動 など

■教育委員会・教育センター等による実践

- ・ ICT活用指導力等についての教員研修
- ・ 学校でのICT活用推進活動などの実践事例 など

■保護者、地域のボランティア、 大学、企業、NPO法人等による実践

- ・ 学校の授業や行事に対するICTを活用した支援活動
- ・ 地域未来塾などICTを活用して地域で子どもたちの教育を行う活動 など

今回は、今までのような実践に加え、新型コロナウイルスの影響によって本来の授業ができない中で、
どのようにICTを活用し対応しているかといった実践などもご応募ください。

実践内容の 記述構成 (A4で2ページ)

- ① ICT活用の目的とねらい
- ② 実践の特長・工夫
- ③ 実践の成果

評価の ポイント

- ① ICTを効果的に活用している (目的・場面・効果)
- ② 先進性がある (先進的・独創的・新奇性)
または普及性がある (工夫・波及性・汎用性)
- ③ 絆が深まった (連携・協働・共感など)

表彰

文部科学大臣賞 (学校／地域)、総務大臣賞、NHK賞、日本教育新聞社賞、
日本教育情報化振興会賞、宮島龍興記念教育賞、地方再生・創生賞、ICT夢コンテスト優良賞

表彰式

2021年3月5日(金) 2020年度 教育の情報化推進フォーラム 内

事例発表

2021年3月5日(金)～6日(土) 各賞受賞者には2020年度教育の情報化推進フォーラム内にて
事例発表を行っていただきます。
また、ICT活用実践事例集に改めて実践事例論文を執筆いただきます。

応募方法

応募用紙に必要事項を記載し、「ICT夢コンテスト」事務局宛にメールでお申し込みください。
応募用紙は、ホームページの「ICT夢コンテスト」の応募要領ページからダウンロードしてください。

後援 (申請中)

文部科学省、総務省、経済産業省、NHK、日本教育新聞社、全国連合小学校長会、全日本中学校長会、全国高等学校長協会
全国特別支援学校長会、日本私立小学校連合会、日本私立中学高等学校連合会、全国高等学校情報教育研究会、全国都道府県教育委員会連合会
全国市町村教育委員会連合会、全国都市教育長協議会、全国町村教育長会、日本教育工学協会、一般財団法人日本視聴覚教育協会

主催



一般社団法人 日本教育情報化振興会

〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-13 三会堂ビル8F 電話：03-5575-5365 FAX：03-5575-5366



学校ではポスターとして 職員室にご掲示ください。